

2026年3月24日

横浜ゴムの「GEOLANDAR X-CV」がトヨタの新型「C-HR」に新車装着

横浜ゴム（株）は、トヨタ自動車（株）が2026年3月より北米で発売したSUV型のBEV（バッテリー電気自動車）「C-HR」の新車装着（OE）用タイヤとして、「GEOLANDAR X-CV（ジオランダー・エックスシーブイ）」の納入を開始しました。装着サイズは235/50R20 100Vです。

「GEOLANDAR X-CV」は高速性能と運動性能を重視しつつ、安全性、快適性、経済性を高レベルでバランスした「M+S（マッド&スノー）」規格の新次元ハイウェイレーンタイヤです。今回装着されたサイズは耐久性、静粛性、低電費性能など電動車に特徴的なニーズに応える技術を搭載した商品であることを示す横浜ゴム独自のマーク「E+（イー・プラス）」がタイヤサイドに打刻されています。開発にあたっては「人間特有のひらめき」や「発想力」と「AI」が得意とする膨大なデータ処理能力との協奏によって新たな発見を促しデジタル革新を目指す、当社独自のAI活用フレームワーク「HAICoLab[※]（ハイコラボ）」を活用しました。

※Humans and AI collaborate for digital innovation をもとにした造語

「GEOLANDAR X-CV」はこれまでもトヨタ自動車のBEVへの採用実績があり、近年ではLEXUS「RZ」や「bZ（日本語名称：bZ4X）」の北米向け車両に新車装着タイヤを納入しています。

横浜ゴムは2024年度から2026年度までの中期経営計画「Yokohama Transformation 2026（YX2026）」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロ・エーロク）のタイヤ消費財戦略において高付加価値品比率の最大化を掲げています。その一環として、グローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN（アドバン）」、SUV・ピックアップトラック用タイヤブランド「GEOLANDAR」の新車装着を推進しています。



※画像は新型「C-HR」の装着サイズとは異なります。

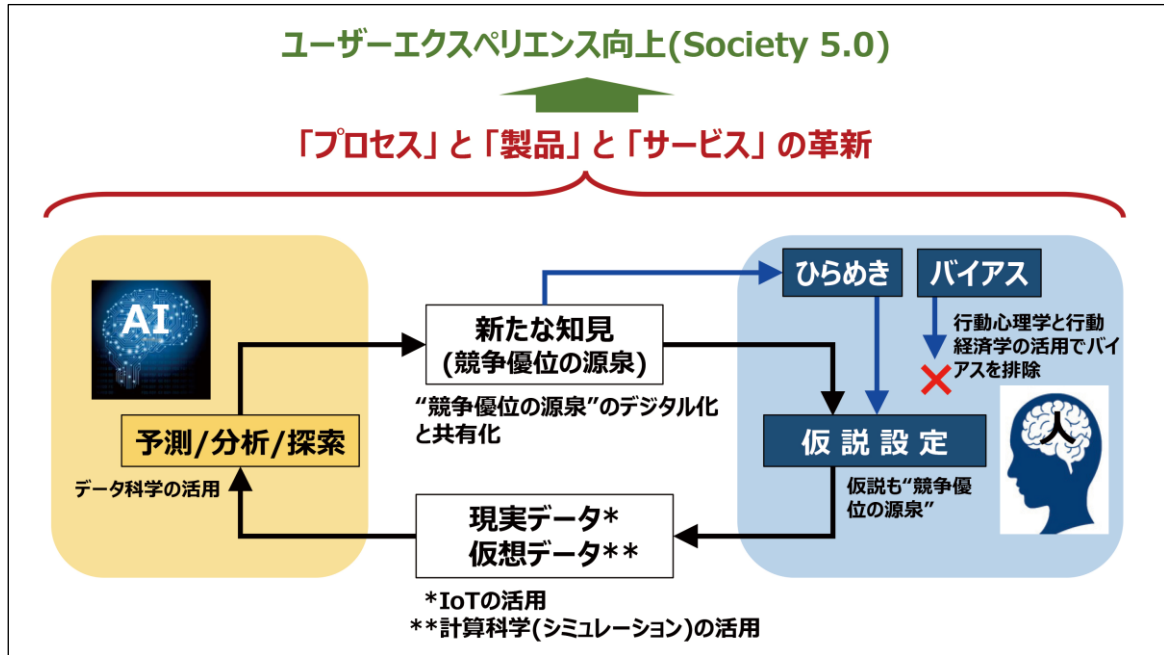


新型「C-HR」

※本画像はトヨタ自動車（株）の許諾を受け掲載しております。
本画像の他への転載、転用を一切禁止致します。



電動車対応商品であることを示す当社独自のマーク「E+」



「HAI CoLab」の概念図

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：鎌田
TEL：0463-63-0414 FAX：0463-63-0552